

「ヘルスケア分野の社会実装 - 第一歩を踏み出すヒント」

ヘルスケア分野の研究者の社会実装支援を目的とするセミナーです。

日欧ライフサイエンス系ベンチャーキャピタルや製薬会社CVCの方々が、アカデミアの研究者の皆さんに社会実装に踏み出す際の留意点について語ります。研究成果の社会実装を目指している皆さんやこれから検討される皆さんも、是非、第一歩を踏み出すヒントを掴んでください。（参加費無料）

1. 概要

開催日時： 2022年5月31日（火）
10:00am～11:00am

開催方法： ZOOMオンライン配信

2. 対象

福岡バイオコミュニティアクセレーションプログラム
に参加する福岡県内の大学/研究機関/スタートアップの関係者の皆さん

3. プログラム

10:00 - 10:05	開催の挨拶 福岡県商工部新産業振興課 藤田敏明氏
10:05 - 10:10	TBAPの紹介
10:10 - 10:50	パネルディスカッション 「ヘルスケア分野の社会実装 ～ 第一歩を踏み出すヒント」
10:50 - 11:00	Q&A

4. 登壇者（敬称略。登壇者は都合により変更することがあります。）

<パネリスト>



森 文隆 PhD

大鵬イノベーションズ、パートナー。03年、大鵬薬品に入社し、創薬研究に従事。創薬企画部門にて、シーズ探索や創薬基盤構築のため大学やベンチャー企業との共同研究推進、アーリーステージアセットの導入評価、ポートフォリオ戦略策定をリード。15年にRemiges Ventures（独立系VC）に出向し、Bostonを拠点に創薬ベンチャー投資を担当。19年、大鵬イノベーションズ設立時に同社パートナー。
・静岡県立大学大学院薬学研究科修了（薬学博士）



鈴木 貞史

40年超のビジネスキャリアを通じヘルスケア・ライフサイエンスビジネスにおける国内外での企業経営を経験。協和発酵、Baxter、日本Alconの他、Affymetrix Japan、Bio-Rad Laboratories、Cepheidでは日本法人代表を務める。医薬品、医療機器、臨床診断機器試薬、研究支援ツールなどに関連する内外市場展開の豊富な経験を有する。現在ベルギー本拠のVC、Newton Biocapitalの日本代表。
・MBA from Kellogg School at Northwestern Univ.



二見 崇史 PhD

山之内製薬（現アステラス製薬）入社後、癌や生活習慣病領域において標的探索からIND創製までの一連の創薬研究。米国でのCorporate Venture Capital業務、Open Innovation推進を担当後、本社経営企画業務に従事。現在、国内VCにてベンチャーキャピタリスト。
・東京大学大学院工学系研究科化学生命工学修了、筑波大学大学院博士後期課程（医学）

<モデレーター>



小柳 智義 PhD

筑波大学医学医療系教授、つくば臨床医学研究開発機構 TR推進・教育センター長。大学発ベンチャーを通じたライフサイエンス分野の基礎技術の実用化、商業化に取り組む。スタンフォード大学医学部での博士研究員時代にベンチャー起業を通じた研究成果の事業化に接し、帰国後は多国籍企業での営業/マーケティング、創薬、再生医療ベンチャーでの事業開発職を歴任。京都大学医学領域の産学連携業務に従事し、複数のスタートアップ企業組成に関わった後、2018年より現職。京都大学病院クリニカルバイオリソースセンター研究員を兼務。
・大阪大学大学院博士課程（理学）

4. 申込方法

下記のURLもしくはQRコードから、Peatixでご登録ください。
(<https://fbcap-seminar-202205.peatix.com>)
事務局宛てE-mail (info@triplebridge.net) で申し込むこともできます。後日、WebinarのInvitationをお送りします。



(お問い合わせ先)

TBAP事務局
〒108-8641
東京都港区虎ノ門1-2-3 虎ノ門西和ビル5F
E-mail : info@triplebridge.net

